

全国車いす駅伝競走大会に対する天皇杯の下賜について

平成30年3月23日
京都府健康福祉部
障害者支援課
(075-414-4603)

京都府では、障害のある方の社会参画やスポーツ振興を図り、障害のある方に対する理解を深めることを目的に「全国車いす駅伝競走大会」を各団体と協力し開催しています。

本日、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会を通じて、宮内庁から天皇杯の伝達がありましたので、お知らせします。

なお、平成31年3月に開催予定の第30回大会から、優勝チームに天皇杯が授与されます。



<写真左：鳥原日本障がい者スポーツ振興会会長から天皇杯を受け取る実行委員長の松村京都府健康福祉部長、高城京都市保健福祉局長 写真右：天皇杯>

(参考) 全国車いす駅伝競走大会の概要

1 主催 全国車いす駅伝競走大会実行委員会

(構成団体) 京都府、京都市、日本障がい者スポーツ協会、京都府身体障害者団体連合会、京都市身体障害者団体連合会、京都府体育協会、京都障害者スポーツ振興会、ユース21京都京都新聞、京都新聞社会福祉事業団

2 大会役員 会長 京都府知事 山田啓二 副会長 京都市長 門川大作

3 大会の経過 昭和63年10月に開催の第24回全国身体障害者スポーツ大会「愛とふれあいの京都大会」で公開競技として実施。翌年度から名称を「全国車いす駅伝競走大会」として開催 (第1回大会：平成2年2月25日)

